

T e i k o M a e h a s h i

芳醇な弦の響きで
クロイツェルと世界の名曲に
想いを馳せる

前橋汀子

ヴァイオリン名曲選



©篠山紀信

J.S.バッハ：G線上のアリア

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調
「クロイツェル」 op.47

ヴィエニャフスキ：モスクワの思い出

クライスラー：ウィーン奇想曲 op.2
：中国の太鼓 op.3

チャイコフスキー：メロディ 組曲「懐かしい土地の思い出」より

ショパン(サラサーテ編)：ノクターン op.9-2

サン=サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ op.28

サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン op.20

[ヴァイオリン] 前橋汀子

[ピアノ] ヴァハン・マルディロシアン

※やむを得ない事情により出演者や曲目に変更が生じる場合がございます。
予めご了承ください。

2021 **6/13(日) 2:00pm** 開演 (1:00pm開場) **ザ・シンフォニーホール**

全席指定 3,500円(消費税込)

主催/朝日友の会、ABCぴあ 後援/朝日新聞社 協力/ザ・シンフォニーホール

3/28(日)発売

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00~17:30]
[土日祝定休]

■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [10:00~18:00]
[火曜定休]

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:192-759]

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:53441]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

※未就学児童のご入場はお断りいたします。

■ABCぴあ(webで予約・購入)
ABCぴあ 検索 携帯サイトは
こちら▶▶▶
<http://abc-ticket.pia.jp/>
24時間・座席選択可能!入会費・年会費無料
メルマガで優先予約をご案内!



お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

●ご来場前に、体調不良(発熱や倦怠感など)および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、入館をご遠慮ください。
●ご来場の際は、マスク着用の上、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いします。
なお、入り口にて検温を実施する場合がございます。37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
●詳しくは、〈ABCクラシックガイド〉のホームページをご確認ください。

芳醇な弦の響きで
クロイツェルと世界の名曲に
想いを馳せる

前橋汀子

ヴァイオリン名曲選

Teiko Maehashi

©藤山紀信

新緑から眩しい光が溢れるこの時期は『前橋汀子 ヴァイオリン名曲選』の季節…しかし去年は公演開催を見送らざるを得ず、今回の開催を心待ちにされていた方も多いのではないのでしょうか。

まずは心を癒すようなバッハの「G線上のアリア」で新たな幕開けを。続いて、昨年生誕250年を迎えたベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」をお届けします。ヴァイオリンとピアノの競い合うような“演舞”に身を委ねてください。

後半は世界を駆け巡った前橋さんによる、“音楽の世界の旅”。「モスクワの思い出」、「ウィーン奇想曲」、「中国の太鼓」、「序奏とロンド・カプリチオーソ」などアジアやヨーロッパを巡る珠玉のヴァイオリンの名曲たちが流れ星のように煌めきながらそのメロディを響かせます。そしてこのプログラムを締めくくるのは、超絶技巧曲サラサーテの「ツイゴイネルワイゼン」。まさに“名曲選”の名にふさわしいラインナップ。前橋さんが奏でるヴァイオリンの魅力をそして生演奏の魅力を存分にご堪能ください。

前橋 汀子 (ヴァイオリン) *Teiko Maehashi, Violin*

2017年に演奏活動55周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その演奏は優雅さと円熟味に溢れ、多くの聴衆を魅了してやまない。国内外で活発な演奏活動を展開し、これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管、クリーヴランド管、イスラエル・フィルなどの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、サヴァリッシュ、マズア、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開、好評を得ている。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会、そして2014年からは原田禎夫(チェロ)、久保田巧(ヴァイオリン)、川本嘉子(ヴィオラ)と共にベートーヴェン：弦楽四重奏曲の演奏会を行うなど、室内楽にも意欲的に取り組んでいる。

なお、レコーディング活動も活発で、最新CDは自身2度目の録音となる「バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全集」。著書「私のヴァイオリン 前橋汀子回想録」が早川書房より、最新刊「ヴァイオリニストの第五楽章」が日本経済新聞出版より2020年11月に出版されている。

2004年日本芸術院賞受賞、2007年第37回エクソンモービル(現・JXTG音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞を受賞。2011年春の紫綬褒章、2017年春の旭日小綬章を受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・グアルネリウス。



ヴァハン・マルディロシアン (ピアノ)

Vahan Mardirossian, Piano

アルメニアのエレヴァン出身。1993年にパリ音楽院に入学しジャック・ルヴィエに学ぶ。ピアノと室内楽で優秀な成績を修めて首席で卒業し、ほどなくフランスを始め世界各国でリサイタル活動を行うようになる。さらにイヴリー・ギトリスやムステイスラフ・ロストロポーヴィチ等、世界的に活躍する演奏家と共演を重ねてきた。現代音楽にも造詣が深く、特に作曲家エリック・タンギーより彼のピアノ・ソナタ第2番の献呈を受けた。2001年のパリでの初演に際してル・モンド紙が「驚くべきピアニスト!」の見出しで半ページを割いて称賛した。

2006年からは指揮者としても活動しており、グリークのピアノ協奏曲の演奏が話題を集めるなど、ピアノと指揮を両方務める弾き振りも得意としている。